第125回

定時株主総会

2020年4月1日～2021年3月31日

TDK株式会社

2021年6月23日

目的事項

報告事項

- ■事業報告
- ■連結計算書類
- ■計算書類
- ■監査報告

決議事項

- ■議案

（第1号議案、第2号議案）

本総会の進行

1. 監査報告
2. 報告事項
3. 当社グループの対処すべき課題
4. 議案の説明
5. **質疑応答**
6. 議案の採決

ご質問等は「4.議案の説明」が終わった後に、一括してお受けいたします。

発行済株式総数	1億2959万659株
株主総数	2万1782名
議決権を有する株主数	1万9061名
総株主の議決権の数	126万1732個
定足数	42万578個以上

監査報告

会計監査人の監査報告

- 連結計算書類　(P61～P62)
- 計算書類　(P63～P64)

監査役会の監査報告　(P65)

- 事業報告
- 計算書類
- 連結計算書類

報告事項

第125期 2020年4月1日～2021年3月31日

- 事業報告の内容
- 連結計算書類の内容
- 計算書類の内容

招集ご通知　P22～P60
当社ウェブサイト

当社グループの対処すべき課題

© TDK株式会社 • 2021

2021年3月期　連結業績

Attracting Tomorrow TDK

新型コロナウイルス感染症の再拡大や米中対立の深刻化などの影響を受けたものの、通期連結業績は**増収増益**。売上高・営業利益は**過去最高**を更新※。

（億円）	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 通期実績	前期比	
			増減	増減率（%）
売上高	13,630	14,790	1,160	8.5
営業利益	979	1,115	136	14.0
当期純利益	578	793	215	37.3
1株当たり当期純利益	457.47円	628.08円	–	–
1株当たり配当金	中間 ： 90円	中間 ： 90円	–	–
	期末 ： 90円	期末 ： 90円*		
＊本日のご提案事項	年間 ： 180円	年間 ： 180円*		

※営業利益は2017年3月期に計上の事業譲渡益を除いたベースで比較

© TDK株式会社 • 2021

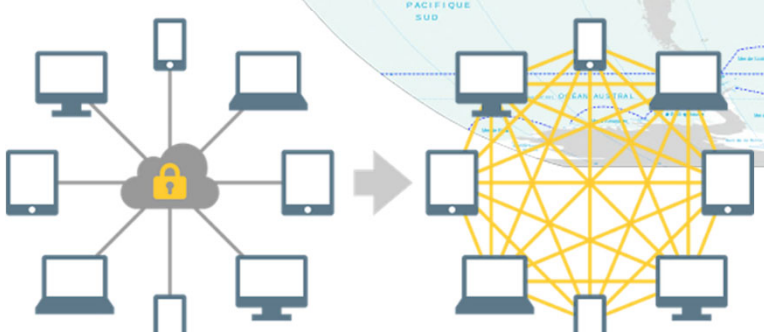
当社を取り巻く環境

Attracting Tomorrow TDK

DX

Digital Transformation

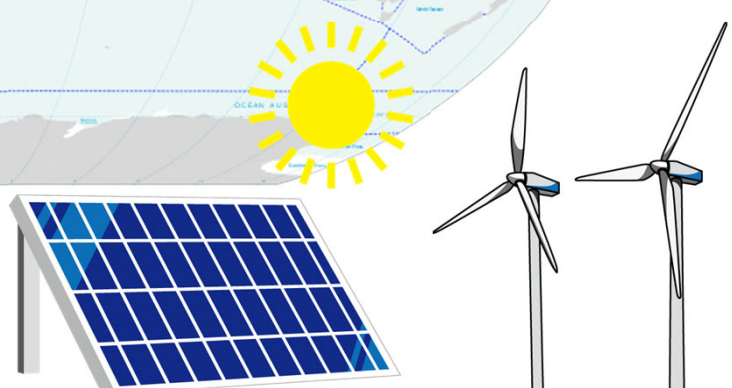
IoTや**AI**の浸透による変革



EX

Energy Transformation

化石燃料から、**再生可能エネルギー**への転換



© TDK株式会社 • 2021

新中期計画 “Value Creation 2023”

Attracting Tomorrow TDK

2CX*実現に向けてDXとEXを加速させ、持続可能な社会のための価値を創造する

◆ 社会的価値

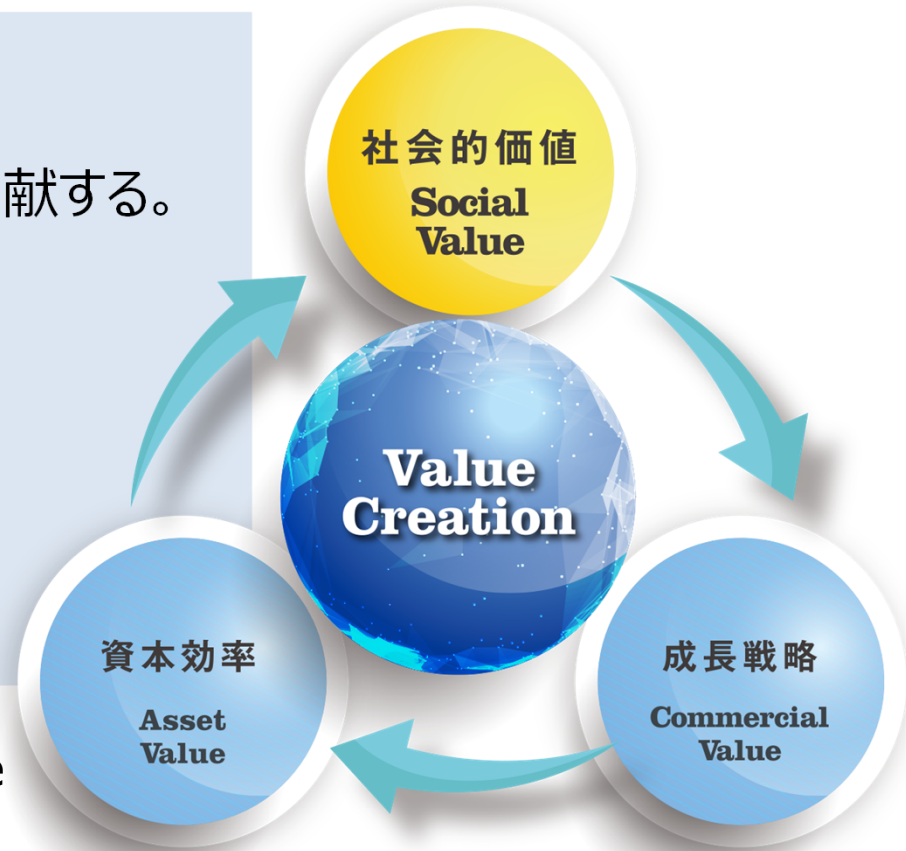
社会課題を解決し持続可能な社会の実現に貢献する。

◆ 成長戦略

社会に対して価値ある製品を提供し続ける。

◆ 資本効率

効率的な経営を追求する。



*2CX: Customer Experience, Consumer Experience
顧客体験 消費者体験

© TDK株式会社 • 2021

サステナビリティ

Attracting Tomorrow TDK

TDKグループサステナビリティビジョン

“テクノロジーですべての人を幸福に”

SDGs：2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際開発目標

© TDK株式会社 • 2021

ＴＤＫグループのマテリアリティ(重要課題)

Attracting Tomorrow TDK

DX

マテリアルサイエンスと
プロセス技術に
ソフトウェア技術を加え、
社会のデジタル化を促進

EX

電子デバイスでムダ熱と
ノイズを最小化し、
エネルギー・環境問題に貢献

- 品質管理
- 人材マネジメント
- サプライチェーンマネジメント
- オポチュニティ＆リスクマネジメント
- 権限委譲と内部統制の追求
- 資産効率の向上

© TDK株式会社 • 2021

ＴＤＫグループのマテリアリティ(重要課題)

Attracting Tomorrow TDK

人材マネジメント

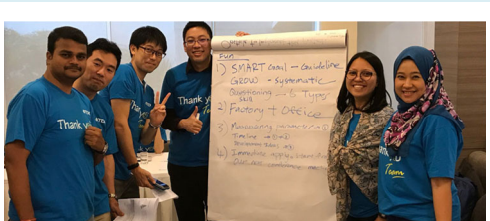
◆ グローバルHRシステムを開発し、TDKをリードする人材を育成する

◆ ダイバーシティ＆インクルージョン

（多種多様な価値観を認め、個々の能力を生かす組織づくり）

◆ 才能ある人材を惹きつけ、確保するための従業員エンゲージメント

および従業員満足度向上



© TDK株式会社 • 2021

主要事業の成長戦略と体制整備

Attracting Tomorrow TDK

DX・EXの潮流が加速、その潮流をしっかり捉えるためアクセルを踏む年
中核事業の更なる成長に向けた積極投資と組織・体制の整備を実行する

- **成長投資**
  二次電池（家庭用蓄電システム、電動二輪車等用事業本格立上げ、インド市場拡大）
  受動部品（5G、電気自動車、先進運転支援システム関連製品の生産能力拡大）
  HDDヘッド・サスペンション（新技術市場投入、サスペンション応用製品拡大）
- **センサ事業の収益改善**
  これまでの拡販施策の成果を積み上げ、収益を大幅に改善
- **組織・体制の整備**
  アンテナ機能強化（コーポレートマーケティング機能新設）
  Time to Market短縮（製販一体）
  モノづくり力向上、サステナビリティマネジメント

© TDK株式会社 • 2021

2022年3月期　連結業績及び配当金見通し

Attracting Tomorrow TDK

DX・EXの流れをとらえ、中核事業のさらなる成長に向けた積極投資により
売上高８％増・営業利益３５％増を計画。

（億円）	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 業績予想 （2021年4月発表）	業績予想対前期比	
			増減	増減率 （%）
売上高	14,790	16,000	1,210	8.2
営業利益	1,115	1,500	385	34.5
当期純利益	793	1,000	207	26.0
1株当たり当期純利益	628.08円	791.62円	–	–
1株当たり配当金 ＊本日のご提案事項	中間 ： 90円 期末 ： 90円＊ 年間 ： 180円＊	中間 ： 95円 期末 ： 95円 年間 ： 190円	–	–

© TDK株式会社 • 2021

株主の皆様のご支援を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

© TDK株式会社 • 2021